

# 今後のフォローアップ(案)

資料6

○ビジョン及び行動計画を着実に進展させるため、ビジョン策定委員会を発展解消し、「薩摩川内市次世代エネルギービジョン推進会議(仮称)」を設置する。

## 現状

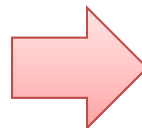
1. ビジョン及び行動計画の策定
2. 具体的事業の一部実施  
(例:スマグリ実証試験)

## 課題

1. 事業実施主体の明確化、及び、事業者間の連携方策
2. 事業資金の確保と調達方法の明確化
3. 市民の巻き込み方策

ビジョン策定委員会で、累次に亘り指摘。

解決  
方策



## 本市次世代エネルギービジョン推進会議(仮称)

1. 目的  
(1)ビジョン及び行動計画の進捗に係る情報共有  
(2)具体的事業実施に係る意見集約  
(3)地域との対話や国の政策に係る情報共有
2. 構成  
(1)ビジョン策定委員会委員(オブザーバー含む)  
(2)商工会議所会頭、商工会会長  
(3)議事次第内容に応じ、外部よりスピーカーを招聘  
(例:金融機関)
3. 機能  
(1)新規事業の実施に際しての助言  
(2)実施事業の進捗等に対する助言  
(3)関連事業の対外PRについての検討
4. 開催頻度  
年2回程度(例:9月頃と翌年2月頃)

市役所を中心に  
事務局を構成

情報  
提供

薩摩川内市次世代エネルギー導入促進協議会  
(2月19日現在で57社)